

エコアクション21

環境経営レポート

(2024年4月～2025年3月の活動報告)

街と繋がる、人と繋がる。

自然環境との新しい調和を追及しています。



®環境省
エコアクション21
認証番号0003705

2025年 7月 30日 発行

沼田クリーン 株式会社

1. 組織の概要	
(1) 事業所名及び代表者名	1
(2) 所在地	1
(3) 法人設立年月日	1
(4) 資本金	1
(5) 環境管理責任者及び連絡先	1
(6) 事業活動の内容	1
(7) 事業規模及び従業員数	1
(8) 営業許可一覧	2
(9) 主な設備	3
(10) 事業計画の概要	3
(11) 廃棄物収集運搬料金	3
2. 認証・登録の対象範囲	
(1) 対象事業所	4
(2) 環境経営システム組織図	4
(3) 環境経営レポート対象期間及び発行日	4
3. 環境経営方針	5
4. 環境目標（実績・目標）	6
5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	
(1) 2024年度 環境活動計画の取組結果とその評価	7～8
(2) 次年度(2025年度)の取組内容	8
6. その他の取組	
(1) 外部コミュニケーション活動	9
(2) 苦情・改善要望等	9
(3) その他	9
7. 環境関連法規の遵守状況	
(1) 環境関連法規の遵守状況	10
(2) 環境関連法規への違反および訴訟等の有無	10
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	11

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

事業所名 沼田クリーン 株式会社 2025年2月14日 (商号変更)
代表者名 代表取締役 沼田 元良

(2) 所在地

本 社 〒310-0021 茨城県水戸市南町3-3-33 PS第3ビル3F
TEL 029-302-5151
FAX 029-302-5155

本 店 〒317-0077 茨城県日立市城南町1-10-16
TEL 0294-21-2221
FAX 0294-21-2887

(3) 法人設立年月日 平成 元年 5月 10日

(4) 資本金 3,200万円

(5) 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 小野 太一
連絡先 TEL 029-302-5151 FAX 029-302-5155
E-mail t.ono@numata-clean.co.jp

(6) 事業活動の内容

- ① 一般及び産業廃棄物収集運搬業
- ② 建設工事業
- ③ 清掃業

(7) 事業規模及び従業員数

活動規模	単位	2022年度	2023年度	2024年度
産業廃棄物収集運搬量	t	25,955	26,827	27,004
一般廃棄物収集運搬量	t	94	101	114
建設工事受注件数	件	159	134	148
売 上 高	百万円	1,605	1,538	1,700
床 面 積	m ²	356	356	587

従業員内訳 (2025年3月31日 現在)

	人数 (名)	備 考
役 員	4	
社 員	40	
パ ー ト	2	
合 計	46	

(8) 営業許可一覧

産業廃棄物収集運搬業許可一覧

2025年3月31日 現在

許可	許可番号	品目 上段:許可の年月日 下段:許可の有効年月日	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	陶磁器くず	ガラスくず・コンクリートくず及び	鉱さい	がれき類	ばいじん	動植物性残さ	石綿含有	産業廃棄物を含む	水銀使用製品	ばいじん等を含む
茨城県 (優良)	第00801021630号	2023年9月27日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●
		2030年8月19日																					
東京都	第13-00-021630号	2025年4月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●
		2030年4月23日																					
神奈川県	第01400021630号	2022年12月5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●
		2027年10月23日																					
栃木県	第00900021630号	2020年7月21日	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○						●	●	●
		2025年7月20日																					
埼玉県	第01107021630号	2023年2月6日						○	○	○	○	○	○	○								●	
		2028年2月5日																					
千葉県	第01200021630号	2021年9月14日						○	○	○	○	○	○	○								●	
		2026年9月13日																					
福島県	第00707021630号	2024年10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						●	●	●
		2029年10月4日																					
宮城県	第00400021630号	2023年6月6日	○	○				○	○	○	○	○	○	○							●	●	●
		2028年6月5日																					

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可一覧

2025年3月31日 現在

許可	許可番号	品目 上段:許可の年月日 下段:許可の有効年月日	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん	感染性廃棄物	廃石綿等	廃水銀等											
茨城県 (優良)	第00851021630号	2017年9月27日	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
		2031年8月11日																					
東京都	第13-50-021630号	2023年10月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
		2028年10月5日																					
福島県	第00757021630号	2024年10月7日		○	○	○	○																
		2029年10月4日																					

一般廃棄物処理業許可(収集・運搬)

2025年3月31日 現在

許可	許可番号	許可期限
日立市	第510号	2025年7月3日
東海村	東海村指令第182号	2027年1月24日
笠間市	第号100	2027年3月31日
鹿嶋市	鹿廃対指令第79号	2026年3月31日

特定建設業・一般建設業許可

2025年4月1日 現在

許可	許可番号	許可期限
茨城県	(特-06) 第23303号	2030年4月1日
	(般-06) 第23303号	2030年4月1日

建築物清掃登録

2025年3月31日 現在

登録	許可番号	許可期限
茨城県(日立保健所)	茨城県31清 日保第3号	2026年3月13日

(9) 主な設備

2025年3月31日 現在

設備の名称	能力・容量	台数
脱着装置付コンテナ専用車	10t	3
脱着装置付コンテナ専用車	8t	2
脱着装置付コンテナ専用車	4t	7
コンテナフルトレーラ	16t	2
キャブオーバ	8t	1
キャブオーバ	4t	1
キャブオーバ	3t	2
キャブオーバ	2t	1
キャブオーバ	0.35t	1
ダンプ	3t	1
冷蔵冷凍車	2t	1
塵芥車	2t	1
コンテナ	24m ³	8
コンテナ	8m ³	222
コンテナ	6m ³	30
コンテナ	3m ³	254
ミニショベル	0.022m ³	1
ミニショベル	0.044m ³	1
ミニショベル	0.09m ³	1
油圧ショベル	0.28m ³	2
油圧ショベル	0.45m ³	1
油圧ショベル	0.8m ³	1

(10) 事業計画の概要

- ・ 委託契約書による排出事業者が処分を委託した処分場まで manifests の内容を確認し、収集運搬を行う。
- ・ 電子 manifests の推進を図る。
- ・ 産業廃棄物収集運搬業、一般廃棄物処分業は、廃棄物処理法の遵守及び解体工事現場から排出される廃棄物の分別を徹底する。

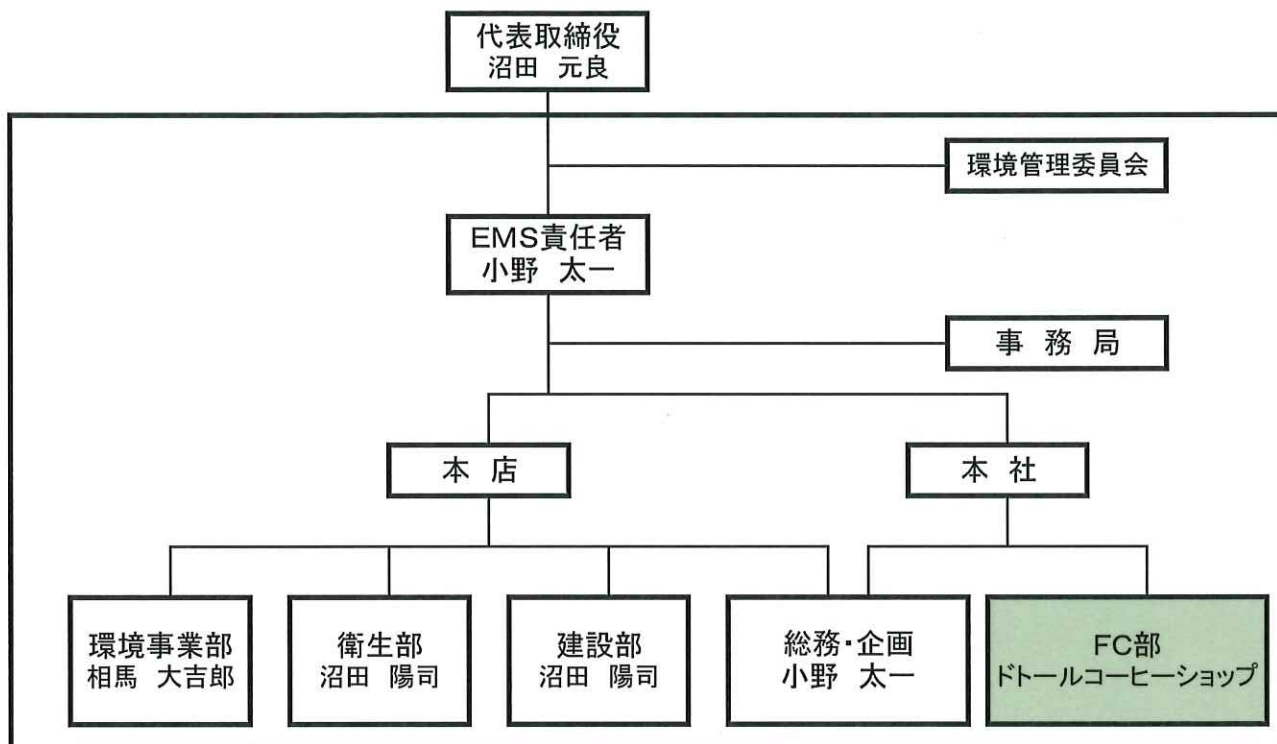
(11) 廃棄物収集運搬料金

廃棄物収集運搬料金は、距離・量・種類・状態・条件などにより変動致しますので、個別にご相談及び見積りを無料にて行います。

2. 認証・登録の対象範囲

(1) 対象事業所 本社・本店及び資材置場

(2) 環境経営システム組織図



役 職	役割・責任及び活動内容
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する総括責任者 ・環境経営方針の決定 ・環境管理責任者の任命 ・取組状況の評価及び全体的な見直しの実施と必要な指示
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21の要求事項を満たす環境経営システムの構築と運用 ・運用結果を代表者及び役員に報告 ・環境経営方針の周知と教育の実施 ・環境経営レポートの確認
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境経営レポートの作成 ・エコアクション21の事務全てを担当
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・部門の責任者として所属員に対しての教育および指導 ・部門における環境目標および活動計画の実施と達成状況の把握 ・環境管理委員会のメンバー
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針、環境目標、活動計画に基づく取組の実施 ・エコアクション21の取組を理解し、環境負荷低減に努める

(3) 環境経営レポート 対象期間及び発行日

対象期間 2024年4月1日 ～ 2025年3月31日 (1年間)

発行日 2025年7月30日

環境経営方針

【基本理念】

当社は、廃棄物収集運搬業、建設業、清掃業を通じて、企業の社会的責任として温暖化防止への取組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取組みます。循環型社会の形成に貢献すると共に、環境に配慮した行動を全社員一丸となり取組みます。

【行動指針】

1. 環境関連法令等を遵守すると共に、環境経営の継続的改善に取組み、当社は、下記事項について重点的に取組みます。
2. 事業活動に伴う二酸化炭素排出量の効率改善に取組みます。
 - (1) 収集運搬車両のエコドライブ及び重機類の燃費向上に努めます。
 - (2) 電気使用量の削減。
3. 解体工事に伴う廃棄物の分別及びリサイクルの向上に努めます。
4. 水資源の有効活用のために節水及び適正な排水処理に取組みます。
5. 化学物質使用量の削減及び適正維持管理に努めます。
6. 環境にやさしいグリーン購入に努めます。
7. 環境保全に関する啓蒙・啓発と地域社会での環境問題に対する広報活動に努めます。

この環境経営方針は、全社員に周知すると共に社外に公表します

制定日 2008年 8月 29日

改定日 2025年 2月 14日

沼田クリーン 株式会社
代表取締役 沼田 元良

4. 環境目標（実績・目標）

環境目標の年度：取組は、4月1日～3月31日である。当年度の実績は、環境活動計画の取組結果とその評価の頁を参照

種類	NO	環境目標 (項目)	単位	実績値		目標値			
				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
二酸化炭素排出	1	ガソリン・軽油・灯油 購入実績 <small>総売上に対する購入割合 (総売上は、百万単位で計算) 灯油を除く</small>	ガソリン	L/M¥ (※5)	14.70	13.75	15.00	14.85 2024年度1%削減	14.70 2024年度2%削減
				L	23,590.72	21,152.55	(※1)		
			軽油	L/M¥ (※5)	76.32	84.26	90.00	89.10 2024年度1%削減	88.20 2024年度2%削減
				L	122,490.08	129,598.21	(※1)		
			灯油	L	134.00	108.00	400	395 2024年度1%削減	390 2024年度2%削減
		合計	二酸化炭素 排出量 kg-CO ₂	376,559.17	340,378.90				
	2	電気の節約 購入電力排出係数 (※4)	事務所	kWh	20,998	24,712	24,000	23,760 2024年度1%削減	23,520 2024年度2%削減
			工事現場		1,389	942	(※2)		
				二酸化炭素 排出量 kg-CO ₂	12,259.68	11,874.51			
	3	都市ガスの節約		二酸化炭素 排出量 kg-CO ₂	1,083.73	1,138.55	1,138.55	1,127.17	1,115.78
			Nm ³	514.00	540.00	535.00	530.00 2024年度1%削減	525.00 2024年度2%削減	
	No.1, 2, 3 二酸化炭素排出合計		二酸化炭素 排出量 kg-CO ₂	389,332.85	352,793.41				
廃棄物 収集運搬 車両	収集運搬車両の燃費向上 (全車両の平均燃費)		km/L	4.40	4.65	4.50	4.55 2024年度1%増加	4.59 2024年度2%増加	
水	水道水の節約	事務所	m ³	360.60	397.00	410.00	405.00 2024年度1%削減	400.00 2024年度2%削減	
		工事現場	m ³	241.00	641.00	(※2)			
物品 調達	コピー用紙の節約		枚	129,500	120,500	120,000	118,800 2024年度1%削減	117,600 2024年度2%削減	
一般 廃棄物	一般廃棄物の分別及び削減 (排出量)		kg	1,316.10	1,604.34	1,700	1,680 2024年度1%削減	1,660 2024年度2%削減	
化学 物質	PRTR法 指定化学物質含有製品 の使用削減		L/M	2.14	7.85	3.50	3.47 2024年度1%削減	3.43 2024年度2%削減	
			L	90.00	306.00	(※3)			
物品 調達	グリーン購入の推進 (事務用品 限定)		% 件数	73.95 159/215	72.84 177/243	70.00	70.00	70.00	

- ※1 ガソリン・軽油の目標値は、購入量を総売上(百万円)で割った数値とし、上記記載の通りとする。
- ※2 工事現場の電気・水道水の使用量は、工事の受注形態等によって使用実績が大きく変動するため、効率改善を目指し、目標値を設けずに実績値管理とする。
事務所の電気・水道水の使用量の目標値は、上記記載の通りとする。
- ※3 PRTR法指定化学物質含有製品の使用削減の目標値は、購入量を清掃業務の売上(百万円)で割った数値とし、上記記載の通りとする。
PRTR法指定化学物質含有製品購入量÷清掃売上高(百万円)=
清掃 売上高 2022年度(42百万円) 2023年度(39百万円) 2024年度(41百万円)
- ※4 電気の購入は、下記2社より購入している。二酸化炭素排出係数 3年間(2023-2025年度)同じ係数を使用する。
東京電力エナジーパートナー(株) 0.441kg-CO₂ レジル(株)(旧中央電力) 0.490kg-CO₂
- ※5 購入量÷売上高(百万円) =
売上高 2022年度(1,605百万円) 2023年度(1,538百万円) 2024年度(1,700百万円)

5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

(1) 2024年度 環境活動計画の取組結果とその評価

※ 活動期間 2024年度(2024年4月～2025年3月)です。

NO	環境目標	目標達成手段	活動内容	目標値 (2024年度)	実績値 (2024年度)	達成率	活動結果		
1	ガソリン・軽油・灯油 購入実績	(1) エコドライブ10のすすめの実践 (2) 車両の燃費把握 (3) 車両の運行前等の点検 (4) ストープ使用時の室内温度管理 室内温度 20℃目安	1)アイドリング・急発進等の禁止 2)運転日報等による走行距離及び給油量の把握 3)運転日報に記載項目の点検実施 4)温度計を設置し、温度管理の徹底 5)標語の掲示と従業員への周知・徹底	ガソリン・軽油、原単位換算値(L/M¥)		/	購入量 前年比較 90.10% 使用量は前年度より減少であった。今後もエコドライブを推進し、燃費向上に努める。ハイブリット車への切り換えを推進する。		
				ガソリン	15.00 L/M¥	ガソリン		11.21L/M¥ (19,059.22 L)	133.81% ○
				軽油(全体)	75 L/M¥	軽油 車両		69.23L/M¥ (117,695.76L)	116.99% ○
				90.00 L/M¥	15 L/M¥	軽油 重機		7.70L/M¥ (13,086.27L)	
				灯油	400L	灯油		92.00 L	434.78% ○
				二酸化炭素排出量 387,694.80 kg-CO ₂		/	前年比較 113.90%で前年度より排出量が増加となった。		
2	電気の節約	事務所	(1) エアコン設定温度管理 (2) 昼休み時間の室内消灯 (3) パソコン1時間以上未使用予定時の電源OFF	1)エアコンのスイッチに設定温度の表示 2)標語の掲示と従業員への周知・徹底	24,000 kWh 二酸化炭素排出量 -----	32,415 kWh 二酸化炭素排出量 14,872.97 kg-CO ₂	74.04% ×	前年比較 131.17% 水戸本社事務所 2023年2月移転 旧事務所の2.7倍になり、エアコン・照明設備(LED)等の工事全て完了、エアコン・証明器具の設置台数が増えた事が要因で増加になった。設定温度管理を注視し徹底していく。 電気は、2社(東京電力・中央電力)より購入。	
		建設現場	(1) 現場事務所での無駄な使用をしない	1)標語の掲示と従業員への周知・徹底	P6 ※2 参照	1,675 kWh 二酸化炭素排出量 738.68 kg-CO ₂	/	工事現場の事務所設置及び清掃作業に伴う使用で受注状況により増減となる。	
3	都市ガスの節約 (使用記録のみ)	事務所	(1)冬場 ガスストーブ使用時の室内温度管理 室内温度 20℃目安	1)標語の掲示と従業員への周知・徹底	535 Nm ³ 二酸化炭素排出量 1,128.01 kg-CO ₂	461 Nm ³ 二酸化炭素排出量 971.99 kg-CO ₂	116.05% ○	前年比較 85.37% 冬季暖房用、水戸事務所のエアコンの使用を抑制するためのガスストーブ。過度な使用とならないよう室内温度管理を徹底し、使用削減に努めていく。	
二酸化炭素排出 合計						404,278.44 kg-CO ₂	/		

NO	環境目標	目標達成手段	活動内容	目標値 (2024年度)	実績値 (2024年度)	達成率	活動結果	
4	収集運搬車両の燃費向上 (全車両の平均燃費)	(1) 運転日報による車両点検 (2) エコドライブ10のすすめの実践	1) 車両点検の実施 2) 過積載の防止 3) 効率の良い運搬経路	4.50 km/L	4.58 km/L	101.78% ○	走行距離 前年比較 101.64% 廃棄物運搬量 前年比較 100.66% エコドライブ10のすすめなどを基に、ドライバーへの教育・指導等により意識改革の推進を継続して図っていく。	
5	水道水の節約	事務所	(1) こまめな節水に心がける	1) 標語の掲示と従業員への周知・徹底	410 m ³	422 m ³	97.16% ×	前年比較 106.30% 使用量が前年より増えているので、節水について呼びかけなどを行っていく。
		建設現場	(1) こまめな節水に心がける	1) 標語の掲示と作業員への周知・徹底	P6 ※2 参照	533 m ³	/	解体工事による粉塵対策及び清掃作業での使用で受注状況により増減する。 今年度使用は減少となった。
6	コピー用紙の節約	(1) FAX受信は必要時のみ印刷する (2) 印刷ミスの防止	1) 両面印刷の推進 2) 裏面の使用推進	120,000 枚	103,000 枚	116.50% ○	前年比較 85.48% ペーパーレス化(デジタル化)の推進による効果が徐々にでは有るが削減に結びついている。 更なるデジタル化を推進中。	
7	一般廃棄物の分別および削減	(1) 分別管理及び計量の実施 (2) リサイクルの推進	1) 分別保管 2) 分別ごみ毎の計量の実施 3) リサイクル業者へ引渡し(缶・紙類・ペットボトル)	1,700 kg	1,154.46 kg	147.25% ○	前年比較 71.96% 排出量の内訳、焼却 684.59kg(約59.30%)、リサイクル業者持込 451.97kg(約39.15%)、その他 17.90kg(約1.55%) 引き続きリサイクル及び削減に努める。	
8	PRTR法 指定化学物質含有製品の使用削減	(1) 指定化学物質含有製品の 使用把握	1) 代替製品への切替	購入量/清掃業務 売上高(単位 L/M¥)		39.86% ×	該当製品の使用は清掃作業の受注状況により使用の増減があり、今年度も使用現場は多かった。代替製品も含め使用削減に努める。	
				3.50	8.78			
				/	360.00 L (3製品)			
9	グリーン購入の推進 (事務用品限定)	(1) 対象品目を優先して購入する。	1) エコマーク商品の購入	70% 以上	73.37% 146/199 件	104.81% ○	事務用品購入時のグリーン購入は継続して推進していく。	

(2) 次年度(2025年度)の取組み内容

- ・ 省エネ、リサイクルを推進し、目標が未達成な項目を重点的に取組みます。また、二酸化炭素排出量の削減は取組みの重要事項であるため、車両の燃費向上や車両点検の強化及びドライバーへの教育等に取り組めます。
- ・ 事務処理等のIT化推進。

その他

- ・ 事務処理の効率化・省力化を推進するために、電子マニフェストへの切り替えを営業活動の重点に置き推進する。
- ・ 廃棄物処理委託契約書及び建設工事請負契約書等の電子契約化による事務処理の合理化を推進して行く。
- ・ ペーパーレス化の推進によるコピー用紙使用の削減。

6. その他の取組

(1) 外部コミュニケーション活動

2024年度、エコアクション21の取組みの一環として、水戸市環境フェアに出展致しました。

(有)沼田クリーンサービスは廃棄物の収集運搬を企業として、廃棄物の現状及びリサイクル等の重要性を環境フェア等に出展する事で社会に訴えていきたい。

『水戸市環境フェア 2024』



(2) 苦情・改善要望等

・来場者等からの苦情・改善要望等の報告は有りません。

(3) その他

『霞ヶ浦・北浦清掃大作戦に参加』

霞ヶ浦沿岸で行われた清掃活動に参加し、環境保全に対する意識向上や地域とのつながりを深めることができました。



7. 環境関連法規の遵守状況

(1) 環境関連法規の遵守状況

主な法令	遵守事項	遵守状況
廃棄物の処理および清掃に関する法律	一般・産業廃棄物収集運搬の許可取得関係	○ 遵法
	委託契約の締結	○ 遵法
	マニフェスト伝票の発行及び管理	○ 遵法
	電子マニフェストによる運用	○ 遵法
	産業廃棄物 多量排出事業者	○ 遵法
	自社の産業廃棄物の運搬	○ 遵法
	水銀使用製品産業廃棄物の収集運搬	○ 遵法
道路運送車両法	車両の点検・整備	○ 遵法
道路交通法	安全運転管理者の設置	○ 遵法
	アルコールチェック義務化	○ 遵法
建設業法	建設業の許可取得	○ 遵法
建設リサイクル法	80㎡以上及び請負金額500万円以上の解体届出	○ 遵法
	技術管理者の設置	○ 遵法
労働安全衛生法	就業制限に係る業務	○ 遵法
	作業主任者の選任	○ 遵法
大気汚染防止法	事前調査	○ 遵法
	届出	○ 遵法
	石綿含有建材の除去作業	○ 遵法
石綿障害予防規則	石綿粉塵発散の防止作業への石綿粉塵飛散の防止	○ 遵法
	建築物石綿含有建材調査者による事前調査	○ 遵法
	事前調査結果の報告	○ 遵法
フロン排出抑制法	フロンの回収	○ 遵法
	簡易点検の実施	○ 遵法
家電リサイクル法	家電リサイクル券による処分及び家電リサイクル券の保管	○ 遵法
化管法(PRTR法)	指定化学物質含有製品の管理・保管	○ 遵法
建築物衛生法	建物清掃業の登録	○ 遵法
	清掃作業監督者講習等の登録	○ 遵法
高圧ガス保安法	危険物の管理 保管	○ 遵法
資源有効利用促進法	分別管理・保管 リサイクル業者への持込み	○ 遵法

(2) 環境関連法規への違反および訴訟等の有無

自社の環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘は過去3年間無く、訴訟等もありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

沼田クリーン(株)は、関連会社と共に循環型社会の構築及び環境負荷の低減に努めている。

取組結果は、未達成項目も有るが資源の有効活用、削減に努め適正な使用となるように指導を引続き行っていく。

今後の取組は、社員への指導及び事務処理の改善による省力化・効率化を推進する事で改善を進め、更なる改善を図る。

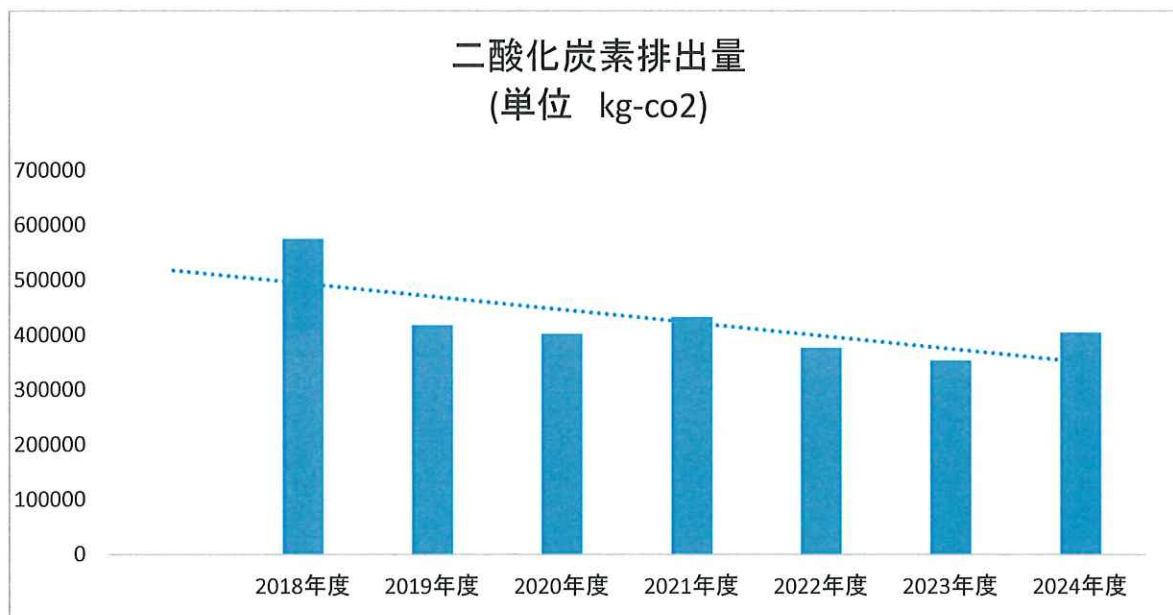
今年度の重要取組課題として、IT化の推進による事務処理等を改善し省力化を推進する。

下記グラフは、二酸化炭素排出量の過去7年間の推移です。

社員教育及び環境目標の維持・推進と事務の合理化、省エネを推進するために、デジタル化の推進に注力する。

【指示事項】

環境経営方針	変更の必要なし
環境目標及び活動計画	前年度の取組を更に推進する事
環境経営マニュアル	商号変更に伴う変更
実施体制	変更の必要なし



年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素排出量 (単位 kg-co2)	575,197.78	417,880.92	402,139.59	432,370.58	376,559.17	353,391.96	404,278.44